

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 12 日 (14 : 30～15 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 泉田 上村 川崎 坂口か 深迫 古田 古閑

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	7	1		11 記入なし 1
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6	3		11 記入なし 1
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	7			11 記入なし 1
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	7	2		11 記入なし 1

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
寄り添う介護 声掛けを心がけ本人に寄り添い笑顔で接し不安の解消に努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
アセスメント不十分 家族の本音が聞き出せない不安等を理解しきれていない、グループ間での話し合いが少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
センター方式 (C-1-2) の活用 本人や家族とのコミュニケーションを図り真の思いを理解し、本人の不安を早く解消することができるようスタッフ間の情報の共有を図り支援につなげる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 13 日 (14 : 20～15 : 15)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 泉田 川崎 星野 古田 原田 古閑

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	7	4		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	2		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4	6	2		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	4		12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の目標を把握し実践
目標に合わせたケアプランや実施ケアをたて、達成できるよう努めている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の目標を優先できない
目標の設定は情報収集により本人の意向に沿う目標を設定しているが、身体状況や、家族の意向により希望する支援ができない場合がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
早めに担当を決めケアマネと一緒に関わり本人を理解する。
初回のアセスメントから関わり、本人の意向を良く捉え、ずれがないようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 14 日 (14 : 20～14 : 53)

3. 日常生活の支援

メンバー 泉田 上村 星野 坂口か 坂口な

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	7	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	4	2		12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	6	5		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	6	1		12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	9	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
その方に合わせた支援 生活パターンを把握し情報を共有、残存能力を活かし本人のペースに合わせた支援を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
以前の暮らしや自宅での様子が十分に把握できていない 本人からの情報収集が難しく、家族ともゆっくりとコミュニケーションをとる時間がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者に関わる時間を確保し、情報収集し現状に即した支援につなげる。 午睡後などお茶を飲みながらゆっくり話す時間を確保し情報を収集、本人の能力を活かし自立支援につなげる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 15 日 (14 : 40～15 : 20)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 泉田 上村 坂口か 坂口な 坂本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	5	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	4		11 記入なし 1
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	6	5		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	9	1	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 地域との関係が途切れないような支援
 これまで利用者が継続していた地域の行事、植木町の行事への参加、地域での買い物の実施により地域交流ができています。
 家族との連携を図り、職員間でも情報を共有し、本人の希望に合わせた支援ができています。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 利用者全員の地域との関わりについての把握
 本人からの情報把握が難しい利用者の、以前の地域の関わりや人間関係の把握ができていない。
 元来コミュニケーションが苦手な方や、高齢になり近所との関わりが少なくなっている方の、地域との交流。
 本人から情報収集難しい方の、本人を取り巻く近所、知人等の関わりや関係性の変化の理解ができていない。
 民生委員との連携は一部しかできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 民生委員等の社会資源の把握及び連携。
 本人、家人からの情報収集に努め、地域の関係性やその変化を把握し連携を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 16 日 (14 : 40～15 : 10)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 泉田 上村 川崎 坂口な 古田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	4	4		11 記入なし 1
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	4			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	7	1		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	6	2		12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
通い・泊まり・訪問のサービスを適切に提供
急な変更にも柔軟に対応し、馴染みのお店や散髪など希望時対応している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
社会資源の把握不十分
本人の住む地域の社会資源について十分な把握ができておらず、社会資源の活用が一部の利用者に限られている。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
社会資源の活用。
植木町の介護保険サービス事業所一覧の活用。
運営推進会議等で、地域の情報収集を行い必要な支援に活かす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 17 日 (14 : 45～15 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 泉田 川崎 永原 坂口な 原田 古閑

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	6	2	3	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	4	3	4	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		4	5	3	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	6	2	1	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域活動の協力
認知症等を理解していただく為に、いきいきサロンやサポートリーダー研修等に関わり地域住民との交流を図っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
一部の利用者や職員しか、地域との関わりができていない。
管理者、ケアマネや看護師が中心の関わりが多く介護職との関わりが少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
多くの職員が積極的にサロン等に関われるようにする。
情報を把握し認知症等の知識を活かし、交流を図り信頼関係が構築できるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 21 日 (14 : 00～14 : 30)

7. 運営

メンバー 泉田 上村 永原 坂口な 坂口か 古田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	4	5	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	8			12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	3	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	3	4	3	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人や家族等からの意見を運営に活かしている。
家族交流会、満足度調査や運営推進会議等が出た意見をミーティングで話し合い運営に活かしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域と協働した取組みが積極的に行えていない。
地域との交流の場に一部の職員しか参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
地域との関係を構築する。
地域、校区の社協やささえりあ等との連携を図り多くの職員が関わるができるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 21 日 (14 : 00～14 : 20)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 泉田 上村 永原 坂口か 坂口な 古田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	7			12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	6	3	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	1		5	6	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	5			11 記入なし 1

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
積極的に研修に参加できている。
職場内や外部研修に積極的に参加し質の向上が図れている。また、リスクについては担当職員を中心に職員全員で事故防止に努めている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会に参加できていない
内容が当事業所にあまり該当しないため

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
地域連絡会に参加。
今後植木町の地域支援活動に積極的に参加し、知識を深め他の事業所と協力し住民の生活を支援することができる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 22 日 (14 : 00～14 : 35)

9. 人権・プライバシー

メンバー 泉田 上村 川崎 永原 坂口な 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	3			12
②	虐待は行われていない	11	1			12
③	プライバシーが守られている	6	6			12
④	必要な方に成年後見制度を活用している		1	2	6	9 記入なし 4
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	5	1		11 記入なし 1

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 身体拘束について理解している。
 身体拘束ゼロ対策委員会を中心に拘束についての弊害について職員全員が理解し排除に向け努力している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 成年後見制度を、一部の職員しか理解できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 拘束のないケアの実践。
 身体拘束の排除、拘束ゼロに向けミーティングや法人勉強会で知識を深めスピーチロックも含めゼロを目指す。
 成年後見制度についての勉強会を実施し知識を深める。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 郁栄会	代表者	伊東山 洋一	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・法人との連携により医療面も不安なく過ごすことができ、理学療法士等の協力で身体機能の維持向上を図ることが出来ている。 ・行事やサロンに積極的に関わり、今まで築いてきた地域との関係を継続しながら利用者だけでなく地域住民も安心して暮らしていけるよう支援している。
事業所名	シニアクラブ菱形	管理者	泉田 美津子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	3人	人	人	1人	1人	人	2人	人	人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> ・理解できたが難しかった。 ・自己評価で視点が変わり、新たに検討しなければならない点を確認でき良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能居宅介護事業所について再度説明し理解を得る。また新たに検討しなければならない点について一つずつ改善を図る。
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の場所や入り口がわかりにくいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所玄関までの案内板を建てスムーズに利用できるように改善を図る。
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> ・地域への働きかけが不十分。 ・歩道の清掃等で住民との交流を図ることが出来るのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も地域行事やサロン等に出向き、多くの住民の方にも知ってもらえるように積極的に関わりを持つ。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・現状も行われているサロン等での相談やアドバイスを継続して欲しい。 ・近所の心配な方が居られても情報が得にくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事の把握の為、コミセンやサロン等で情報収集し利用者が参加できるようにする。
E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・この会議の中でいろいろな情報を知ることが出来ている。 ・運営推進会議での内容は記録を確認し理解は出来ているが不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を支援する一員として情報を共有できるように、介護職員も運営推進会議に参加し今後の支援に活かす。
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の訓練がある時は案内を出すが良い。 ・災害時に事業所が受け入れできることを地域の方は知らないのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練に参加する。また、事業所の消防訓練に地域の方も協力いただけるように働きかける。